

公益財団法人国際環境技術移転センター（略称：ICETT／アイセット）は、開発途上国などにおける環境問題を改善し、地球環境の保全及び世界経済の持続的な発展に資するため、産官学と連携し、わが国の環境保全に関する技術の移転に取り組んでいます。



1990年：中部圏の企業、三重県及び四日市市  
の出捐により財団法人として設立

2011年：公益財団法人に移行

設立当初から産業公害防止技術の海外移転を中心に取り組み、ニーズの変化と共に、廃棄物管理や生活排水処理など、いわゆる都市・生活型公害への対応や、近年では気候変動対策や資源循環の推進といった地球規模の課題にも幅広く取り組んでいます。

## カーボンニュートラル、資源循環の実現に向けて、 環境保全技術を持つ企業の海外展開に取り組んでいます。

2024年3月に第3次中期経営計画（2024～2028年度）を策定し、「カーボンニュートラル」と「資源循環」の二つを取組みの重要な柱と位置づけました。これからもわが国の先端的な技術、システム、人材を活かした技術移転や企業の環境ビジネスの海外展開などに、積極的に取り組んでいきます。

### 中小企業向け脱炭素事業（2022年～）



中小企業の温室効果ガス排出量算定実務担当者を対象に、算定ノウハウに関するセミナーを開催。また実際に算定・削減を実施したい企業数社に対し、伴走型の支援を実施。2024年度からは、海外に向けての取組みを展開していく。5月15日には、タイにおいて中小企業の脱炭素経営支援を進めるべく、タイ工業省工場局との間で覚書を締結し、2日間現地でセミナーを開催。（2024年5月15日、16日）



### 先進技術展開（グリーン戦略）分野に係る人材育成事業

フィリピンにおける産業分野でのエネルギー利用の効率化・温室効果ガス排出量削減を進めるため、廃棄物のエネルギー化に資する日本の技術を紹介するセミナーをフィリピンで開催。（2023年7月、11月、2024年2月の計3回）またそれに伴う現地カウンターパート訪問、企業視察を実施。（2023年7月、11月）



### JICA草の根技術協力事業「パラオ国バベルダオブ島における分別排出システムの普及促進事業」（2018年～）

パラオの埋立処分場が逼迫している現状から、パラオの廃棄物管理を担う公共基盤・産業・商業省公共事業局と、公立校を所管する教育省と協力し、島内全域でのごみ分別回収の在り方を現地関係者と議論。ステーションの設置や3Rの推進、資源回収計画の策定支援、地域住民や小学校に対するごみ分別の啓発などを実施。



## ICETT環境セミナー「産官学連携による資源循環の推進」(2020年~2023年)

ライフサイクル全体での動静脈産業の連携による資源循環の推進に貢献するため、セミナーを開催。(計4回)特にプラスチックの資源循環に焦点を当て、国のビジョンや法律、施策、基本的な考え方、企業の先進的な取り組み事例を紹介。

今後企画するセミナー・勉強会について、詳しくはHPをご覧ください。また、企業の方に向けて、環境ビジネスメールマガジンを発行しています。ICETTからのお知らせや事業に役立つ公募、施策、イベント情報など、関連支援機関からの情報を無料で配信しています。是非、ご登録下さい。



メルマガ

## 研修宿泊施設として、ご利用下さい！

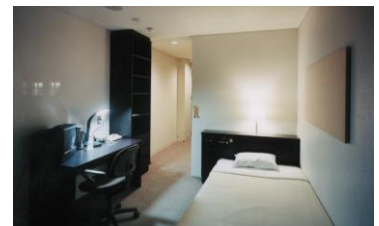
ICETTは三重県四日市市の西部、緑豊かな自然環境に囲まれた鈴鹿山麓に立地しており、宿泊室、研修室などを有し、研修や合宿などに適した施設となっています。

利用例：

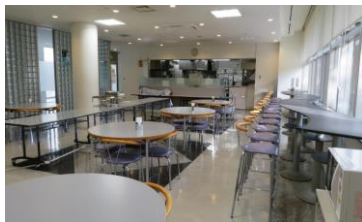
- ・企業、事業所、団体、自治体等の職員研修
- ・海外事業所、工場の現地従業員を招聘しての研修
- ・技能取得、競技に参加するための合宿
- ・大学のゼミの合宿 など



研修室 (5室、最大40名程度まで)  
 ※9時~17時の場合、8,600円~10,600円  
 ※空調費は利用料の20%  
 ※10名以上の宿泊利用の場合は、研修室利用料及び空調費が1部屋無料。



宿泊室 (シングル38室、ツイン2室)  
 ※シングル(18m<sup>2</sup>)¥6,000/室・泊



食堂 (ハラル、ベジタリアン対応可)  
 ※朝食900円、昼食1,000円、夕食1,100円

※料金は全て税抜き価格。詳細はHPでご確認下さい。

ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

<https://www.icett.or.jp/moushikomi/shisetsu.html>



車・バスが停められる広い駐車場があります。お車でのアクセスが便利です。

